

1. 海洋環境保全推進月間

各関係機関と連携した訪船指導(気仙沼)



講習会(今治)



環境教室(水質検査(敦賀))



海上保安庁では、6月1日から30日を海洋環境保全推進月間と定め、「未来に残そう青い海」をスローガンに、海洋汚染防止活動を積極的に行いました。本年度は、油の不法排出防止や廃船等の不法投棄防止を重点項目とし、全国各地において、漁業者や海事関係者等を対象にした講習会や訪船指導による啓発活動を実施するとともに、小学生等を対象にした海洋環境保全教室を開催しました。

今後も、これらの取り組みなどを継続していくことにより、海洋環境の保全を推進していきます。

2. ロシア国境警備局との合同訓練

入港セレモニー団長挨拶



消火訓練



密輸容疑船捕捉訓練



6月2日から6月6日までの間、第一管区海上保安本部はロシア国境警備局との相互理解の向上と、協力の進展を目的とする日露合同訓練のため、同本部次長を団長とする訪問団(派遣巡視船:函館海上保安部所属巡視船「つがる」・小樽海上保安部所属巡視船「しれとこ」、上乗り派遣団、総勢85名)をサハリン州コルサコフに派遣しました。

日露両国関係者をはじめ、ドイツ、フィンランド及び独立国家共同体各国の国境警備機関の長が視察する中、密輸容疑船捕捉訓練等の各種訓練を実施しました。

○かいほニュースは海上保安庁ホームページでご覧いただけます。

<http://www.kaiho.mlit.go.jp/info/kaihonews/index.html>

海上保安庁 〒100-8918 東京都千代田区霞が関 2-1-3
03-3591-6361 (代表)

(編集・企画) 海上保安庁総務部政務課 政策評価広報室

海の「もしも」は**118番**

